

構内・バック事故の根絶

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ
必ず、降りて確認しましょう

『このくらいは・・・だいじょうぶだろう』
過信と油断は、事故のもと

『かもしれない』・・・を習慣にして 『事故ゼロ』に

信号待ち車への追突が多い
漫然運転、わき見運転に注意しましょう

子どもの飛び出し、高齢者の横断に警戒しましょう

道路わきの・・・自転車、歩行者に注意しましょう

事故防止のため 「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

午前7時すぎ 自転車で登校中の女子高校生
車にはねられ、下あごの骨を折る重傷

信号機や横断歩道のない丁字路交差点
「一時停止」の標識もありませんでした

- ◇登下校時間は、最も危険な時間帯！ スピード落として、細心の注意◇
- ◇丁字路交差点、自転車・歩行者が飛び出して来るかも・・・◇
- ◇「かもしれない」運転で、事故防止◇

2024/5/22(水)

22日午前7時15分ごろ、富山県の信号機や横断歩道のない町道交差点で、自転車に乗っていた16歳の女子高校生が右から来た車にはねられ、女子高校生は下あごの骨を折る重傷です。車を運転していた会社員の女性（45）にけがはありませんでした。現場は、信号機や横断歩道のない丁字路交差点で、一時停止の標識はありませんでした。警察は車を運転していた女性に当時の状況を聞くなどして、詳しい事故の原因を調べています。

夕方6時 信号のない交差点
自転車の小学生男児と軽乗用車が出合い頭 男児がケガ

- ◇信号のない交差点 自転車は、『止まらないかも』しれません◇
- ◇「かもしれない運転」で、事故防止◇

2024/5/22(水)

21日午後6時前、新潟県の信号のない交差点で、男性（75）が運転する軽乗用車が自転車で道路を横断していた小学4年生の男子児童と出合い頭に衝突しました。この事故で男子児童は額にすり傷を負い、病院へ搬送されましたが軽傷とみられています。軽乗用車の男性にケガはありませんでした。

下り坂のゆるやかなカーブ
ダンプが電柱に衝突、横転、男性死亡
積んでいた土砂が散乱

- ◇『カーブ』の手前は・・・十分に、「スピード」を落として走行しましょう◇
- ◇カーブで曲がりきれず、対向車線にはみ出して◇
- ◇正面衝突や路外逸脱事故になる前に、スピードダウンを！◇

2024/5/22(水)

22日朝8時半ごろ、群馬県の国道の下り坂の緩やかなカーブで、走行中のダンプが道路外にはずれ、電柱などと衝突し横転し、運んでいた土砂が散乱しました。この事故で、ダンプを運転していた男性（57）が頭などを強く打ちその場で死亡が確認されました。また、この事故の影響で、およそ860軒が停電しました。